

開催趣旨

長引く新型コロナウイルス禍は、私たちの生活様式を大きく変えただけでなく、人類の社会構造や価値観の変容を迫りました。世界的な感染症の大流行に加え、気候変動や、地震・豪雨といった天災の多発、政治、経済、社会の混乱が重なりました。この混迷の時代をどう乗り越え、どう未来を描いたら良いのか。今回のシンポジウムは、地球環境をはじめ、医療福祉、文化、経済、社会など各々の課題を多種多様な立場と個性豊かなシンポジストにご登場いただき、その針路を探っていこうと企画しました。

当研究会は、2016（平成28）年に「賢人を語りつなぐ会」として発足。幕末の備中松山藩で財政改革を手掛けた陽明学者・山田方谷をはじめ郷土岡山の偉人や賢人、ひたむきな人生を送った先輩らを語り継ぐことにより、郷土に新しい知恵と人と人とのつながりを広げる目的で、シンポジウムや市民公開講座などを開催。今年6月に「地域共生社会研究会」と改称し、賢人を語りつなぐとともに、持続可能な未来、地域循環型の共生社会の実現を目指す、総合的な研修の場として歩みを進めています。現在の社会課題・地域課題は、自然環境・社会環境に密接に関係しており、そこに住む人々のその課題に対する主体的な取り組み、あらゆる地域資源との連携といった地域社会での共生、すなわち「地域共生社会」の実現が強く求められています。さらに社会課題（現実空間）とわれわれ一人ひとりの想い（仮想空間）の共存という視点を持つことで、SDGs（持続可能な開発目標）を目指した新たな未来を切り開くことができると考えます。ぜひご参加いただき皆さんと共に明るい未来を語り合いたいと思います。Webでの参加もお待ちしております。

地域共生社会研究会 代表 青木 佳之

会場案内



岡山駅周辺

ホテルグランヴィア岡山

〒700-8515
岡山市北区駅元町1番5
TEL. 086-234-7000 FAX. 086-234-7099

※車でご来場の方へ：
ホテルの駐車場（有料）は台数に限りがございます。
近隣コインパーキング等もご利用ください。

事前申込

〈参加申し込み方法〉

参加申込フォームよりお申込みいただくか、参加申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXをお送りください。



←会場参加：<https://kokc.jp/e/9b7ff3c9f811d48a52a332b07dfc5cf3/>

Web参加：<https://kokc.jp/e/f28c76f0eca48ed55bf0c934fc15e959/>→



地域共生社会研究会 実行委員会

E-mail: chiikikyousei.okayama@gmail.com

岡山市南区大福 281-5
(青木内科小児科院内)

青木内科小児科
コロナ感染症時に強い新体制構築のため
医療・看護・介護職員大募集

仕事と子育ての両立を応援します！
病児保育・託児所 完備で安心 利用料補助あり
生活に合わせて働く 短時間やこどものお迎え前など、空いた時間に働ける
資格取得補助制度 働きながら 学びませんか

医療事務 正・パート 急募！！
看護師 正
職場見学 受付中！

シンポジウム
「宇宙・地球環境とSDGs および地域共生社会の実現」
-過去・現在・未来へ向けて-

ウィズコロナ時代における
地域共生社会とSDGsの進め方を考える
(持続可能な開発目標)

ブロッケン現象 撮影：横野博史氏

グランドキャニオン 撮影：横野博史氏

源光庵 悟り迷いの窓 撮影：横野博史氏

2022 11/23 水

午前の部 (9:30~12:30)

参加申し込み方法は裏面をご確認ください

会場：ホテルグランヴィア岡山
岡山市北区駅元町1番5
参加費：会場参加：税込1000円(抄録代込み)
Web参加：税込500円
定員：会場参加150名+Web配信(無制限)

基調講演・座長	基調講演	シンポジスト	シンポジスト
 国立大学法人岡山大学 学長 横野 博史氏	 倉敷商工会議所 会頭 井上 峰一氏	 岡山大学惑星物質研究所 名誉教授 中村 栄三氏	 岡山大学理学部附属牛窓臨海実験所 准教授 濱田 麻友子氏

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 世界を変えるための17の目標

午後の部 (13:20~16:00)

基調講演・座長	特別講演	シンポジスト	シンポジスト
 山田方谷六代目直系子孫 二松学舎大学 評議員 野島 透氏	 公益財団法人笹川保健財団 会長 喜多 悦子氏	 医療法人 福嶋医院 理事長 岡山プライマリ・ケア学会 会長 福嶋 啓祐氏	 株式会社日本医療企画 代表取締役 林 諄氏

※車でご来場の方へ：ホテルの駐車場（有料）は台数に限りがございます。近隣コインパーキング等もご利用ください。
※新型コロナウイルス感染状況により内容を変更または中止にさせていただく場合がございます。

●主催：地域共生社会研究会 実行委員会 ●共催：公益財団法人笹川保健財団、株式会社日本医療企画
●後援：国立大学法人岡山大学、岡山プライマリ・ケア学会、山陽新聞社、RSK山陽放送、TSCテレビせとうち、oniビジョン

Supported by THE NIPPON FOUNDATION



地域共生社会研究会 実行委員会 E-mail: chiikikyousei.okayama@gmail.com

岡山市南区大福 281-5 (青木内科小児科院内) TEL: 086-281-2267

午前の部

10:00

基調講演①

●演題「地球環境とSDGs（持続可能な開発目標）」（仮）

国立大学法人岡山大校長 榎野博史氏

基調講演②

●演題「夢のある航空宇宙開発と倉敷商工会議所の取り組み」（仮）

倉敷商工会議所会頭 井上峰一氏

シンポジウム

座長：榎野博史氏

テーマ「地球環境とSDGs」

シンポジスト講演

●演題「小惑星リュウグウが物語る太陽系と生命の起源」

岡山大学惑星物質研究所 名誉教授 中村栄三氏

●演題「海洋環境とSDGs」（仮）

岡山大学理学部附属牛窓臨海実験所 准教授 濱田麻友子氏

12:30

パネルディスカッション（4人による）



榎野 博史（まきの ひろふみ）氏
国立大学法人 岡山大学 学長

【略歴】

1975年 岡山大学医学部医学科卒業
1975年 岡山大学医学部附属病院 第三内科医員（研修医）
1984年 米国ノースウエスタン大学医学部（客員助教授）
1996年 岡山大学医学部教授（腎・免疫・内分泌代謝内科学）
2009年 岡山大学大学院 医学薬学総合研究科長
2011年 岡山大学理事、岡山大学病院長
2017年 岡山大学学長（現在に至る）
【受賞歴】
2008年 日本糖尿病合併症学会 Expert Investigator Award
2012年 厚生労働大臣感謝状（臓器移植対策推進）
2017年 第1回ジャパンSDGsアワード 特別賞「SDGsパートナーシップ賞」（国立大学法人岡山大学）
2020年 日本腎臓財団賞（腎研究会賞）



井上 峰一（いのうえ みねひと）氏
倉敷商工会議所 会頭
学校法人 関西学園 理事長
株式会社 いのうえ 代表取締役社長
いのうえグループ CEO

【略歴】

1949年 岡山県倉敷市に生まれ
1967年 岡山・関西高等学校を卒業
京都・花園大学文学部に入学
1971年 花園大学を卒業、有限会社井上葬儀（1977年、株式会社いのうえに改組）に入社。
1985年 株式会社いのうえ、及び株式会社鶴林代表取締役社長に就任。
2000年 国家公務員共済組合連合会・特約葬祭業者連絡協議会 会長に就任
2009年 龍門寺（兵庫県姫路市）において、臨済宗妙心寺派大本山妙心寺官長（当時）河野太通老大師宛下下、得度を行い、法名「玄皓（げんこう）」を授かる
2012年 学校法人関西学園 理事長に就任
2013年 倉敷商工会議所会頭に就任
2020年 旭日章授章を授与される。



中村 栄三（なかむら えいぞう）氏
岡山大学惑星物質研究所 名誉教授
岡山大学自然生命科学研究支援センター 特任教授

研究キーワード
地球年代学 物質科学
岩石地球化学 地球・宇宙化学

【略歴】

委員歴
日本岩石鉱物鉱床学会 編集委員
書籍等出版物
「科学！21世紀の挑戦」 など多数

2020年に地球に帰還した探査機「はやぶさ2」が小惑星「リュウグウ」から持ち帰った物質を解析し、生命に必要なたんぱく質を構成する物質・アミノ酸を検出するなどした研究グループを率いた



濱田 麻友子（はまだ まゆこ）氏
岡山大学理学部附属牛窓臨海実験所 准教授

学位 博士（理学）（お茶の水女子大学）
研究キーワード
進化 比較ゲノム トランスクリプトーム 共生環境ゲノム 生体防御

【略歴】

2020年 12月・現在 岡山大学 理学部附属臨海実験所 准教授
2016年 4月・現在 岡山大学 理学部附属牛窓臨海実験所 助教
2012年 2月・2013年 10月 キール大学 Zoological Institute 客員研究員
2008年 4月・2016年 4月 沖縄科学技術大学院大学 マリンゲノミクスユニット 研究員
2003年 4月・2008年 3月 京都大学 理学研究科 動物学教室 研究員

2018年 04月・2021年 03月 研究
ヒドラ属の比較ゲノミクスによる栄養獲得戦略の進化と種分化の解明

午後の部

13:20

基調講演

●演題「陽明学者・山田方谷と地域経済活性化に向けての人材育成」（仮）

山田方谷六代目直系子孫 二松学舎大学 評議員 野島透氏

特別講演

●演題「プライマリヘルスケアとSDGs」（仮）

公益財団法人笹川保健財団 会長 喜多悦子氏

シンポジウム

座長：野島透氏

テーマ「SDGsの観点から見るプライマリーケアと医療人材育成」

シンポジスト講演

●演題「プライマリ・ケアと地域医療」

岡山プライマリ・ケア学会 会長 医療法人福嶋医院 理事長 福嶋啓祐氏

●演題「地域包括ケアと地域共生社会の実現に向けて」（仮）

株式会社日本医療企画 代表取締役 林 諄氏

12:30

パネルディスカッション（4人による）



野島 透（のじま とおる）氏
山田方谷六代目直系子孫
二松学舎大学 評議員

【略歴】

山田方谷研究家
東京大学卒業後、大蔵省入省。
伊勢崎税務署長、内閣府参事官、等を歴任後、現在は学校法人二松学舎評議員、中国学園大学客員教授、三井住友海上火災 顧問、メイホールディングス顧問、方谷さんを広める会東京本部事務局長、おかもつ観光特使、楠同族会顧問（湊川神社）などを務める。
祖父が野島家の養子となったため野島姓であるが、山田方谷六代目の直系子孫である。

【著書】

「山田方谷に学ぶ改革成功の鍵」（明徳出版）、「夢を駆けぬけた飛龍 山田方谷」（明徳出版社、小説）、「運命をひらく山田方谷の言葉50」（致知出版社）、「財政の天才 幕末を駆けぬける～山田方谷～奇跡の藩政改革」（NHK 全国放送、NHK エンタープライズ社）、著作は英語、中国語に翻訳され世界中で読まれている。



喜多 悦子（きた えつこ）氏
公益財団法人笹川保健財団 会長

【略歴】

奈良県立医科大学卒業。医学博士。
Johns Hopkins 大学公衆衛生大学院上級研究員（～現在）。

小児科/臨床検査医後(奈良医大、国立大阪病院、NIH/NIEHS 米国立研究所/環境保健研究所、中国中日友好病院 JICA 専門家)
国立国際医療研究センターに移籍し国際保健専従に。
UNICEF アフガン事務所、WHO 本部緊急人道援助部勤務他、多数大学の国際保健教育に関与。

2001年より日本赤十字九州国際看護大学教授
2005年より2013年まで学長
1988年日本政府よりパキスタン・ベシヤワールに新設された UNICEF に派遣されたが、これは日本政府が海外の紛争地域に派遣した最初の日本人医師となった
2013年より笹川記念保健協力財団理事長
2017年より現職



福嶋 啓祐（ふくしま けいすけ）氏
医療法人 福嶋医院 理事長
岡山プライマリ・ケア学会 会長
一般社団法人 浅口医師会 会長
会長公益社団法人 岡山県医師会 代議員（議長）
公益社団法人 日本医師会 代議員
全国老人保健施設連盟 委員長
公益社団法人 全国老人保健施設協会 代議員
一般社団法人 岡山県老人保健施設協会 理事（元会長）
一般社団法人 全国デイ・ケア協会 理事
岡山県通所リハビリテーション協議会 理事

【略歴】

昭和54年5月～川崎医科大学付属病院 内科
昭和57年～川崎医科大学内科消化器（I）臨床助手
昭和59年～川崎医科大学内科消化器（I）講師
昭和60年4月～昭和61年2月岡山中央病院 内科 医長
昭和61年4月～川崎医科大学総合臨床医学（III）講師
平成4年8月 医療法人 福嶋医院 副院長
平成6年12月～現在 医療法人 福嶋医院 理事長・院長
平成15年4月～平成24年2月 学校法人 福嶋学園 理事長
平成24年5月～現在 学校法人 福嶋学園 常務理事 倉敷リハビリテーション学院 名誉学院長



林 諄（はやし じゅん）氏
株式会社 日本医療企画 代表取締役

【略歴】

昭和14年石川県生まれ
神戸商大経営学部卒業後、大手新聞社で記者として勤務し53年に退社。55年能登企画を設立（57年日本医療企画に社名変更）、社長に就任。日本医療経営実践協会理事などを歴任。平成27年東久邇宮国際文化褒賞を受賞。

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会理事
一般社団法人介護福祉指導教育推進機構理事
一般社団法人日本栄養経営実践協会理事
一般社団法人日本メディカルスポーツ協会理事（財）日本医療教育財団理事